

2024 年度

ニチキッズ鳥取駅南保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を下記の通り公表いたします。

また、自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025 年 1 月 10 日（金）～1 月 24 日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025年2月21日（金）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り保育目標、子どもの姿から見てくる課題を捉え、一人一人の子どもの思いに寄り添い丁寧に関わっていく保育を心がけてきた。ミーティングや園内研修など保育を振り返り、課題の明確化、職員間で共有し、全職員が同じ思いで保育を行い、よりよい保育、安心・安全な保育園となるよう努めてきた。
子どもの発達援助	職員間でミーティングを密に行い、保育の計画、実践、振り返り一人一人の子どもの成長を話し合ってきた。その中で、子どもの見方、育てたい力に対する捉えや考え方を見直し持っている力をより伸ばしていき、意欲や自信につなげていった。また、ミュージック・ケアを取り入れ、一人一人の発達段階の気づき、かかわり方を学びきっかけとなった。今後は、より子どもが主体的に遊びを見つけ、遊び込める環境を工夫し整えていきたい。
保護者に対する支援	送迎時や連絡ノート等で日々の様子や成長を細かく伝え合い、子育てに対する悩み等、気持ちに寄り添って一緒に考えながら信頼関係を深めていった。また、今年度は保育参観や給食参観を行ったり、日々の保育の様子をホームページや玄関に写真を掲示したりことで、園の取り組みを知らせる機会となり、保護者、子どもたちにとって安心・安全な保育園になるよう努めた。園について地域の方に知ってもらい、子育て支援拠点となるよう、ニチキッズ 4 園合同の子育て広場も実施した。次年度も内容を工夫し、子育てに関する悩み等も相談できる場となるよう努めていきたい。
保育を支える組織的基盤	社内研修や自治体等主催の外部研修を積極的に受講し、個人のスキルアップを図ってきた。また、研修で得た知識や成果を園内で共有し、保育の資質向上に努めた。公開保育を実施し、園全体としてのスキルアップにもつなげることができた。今後も園としての課題を明確にし、職員一人一人が研修会等に積極的に参加し自己研鑽と専門的な知識や保育スキルの向上に努めていきたい。

総評
子どもの姿、発達段階を捉えた保育の計画、実践と振り返りを行う中で、園全体または、ひとり一人の課題や目標を捉え、気持ちに寄り添いながら丁寧に関わっていくことを心がけた。子ども一人一人が持っている力をより伸ばすことで自信や意欲へとつなげ、遊びを意欲的に楽しみ、自分の思いを仕草や言葉で表現し、友だちへの興味や関わりへと広がりが見られた。 今後も、生活や遊びの中で一人一人の気持ちや気づきに寄り添うことを大切に、子ども主体の保育を心がけ、環境や玩具の工夫、実体験を大切にした保育内容の充実を図っていきたい。そして、積極的に保育を発信し、地域・保護者・子どもたちにとって安心・安全な保育園となるよう、引き続き取り組んでいきたい。